



瓊浦高等学校 学校通信 第 159 号

令和7年11月28日発行 電話 095-826-1261

FAX 095-820-5245



瓊 浦 の 窓

声高らかに

事務長 山口 敦

突然ですが、みなさんは校歌がいつどのようにしてできたかご存知でしょうか。かく言う私も正確に経緯を把握しているわけではありませんでしたので、これまでの周年記念誌を紐解いてみました。

『昭和27年、学制によって新しくなった学園はかつての女学校とは、規模においても内容においても男子生徒が多くなるなど大きく変身してしまった。旧校歌（瓊浦高等女学校校歌のこと）の「緑の木の間に小鳥歌い...」とか「花(はな)菫(すみれ)の...」はここに至って相応(ふさわ)しくなくなる。相応しくないから歌われなくなった。そこで全校生徒に愛唱される校歌を作ろうと立ち上がったのが、国語教諭の寺田 徹であった。寺田は生徒に愛唱される校歌の要素として身近なもの、つまり、身近の地名などを入れた親しめる校歌を模索した。（途中略）「桜が岡」については、創立以来の由来の地「桜馬場の校舎」と伊良林の新校舎が「桜の植えてある山の校舎」にあったので、いずれにも共通するようにと寺田自身が考えて命名した。故に「岡」の字にしても「丘」ではなく固有名詞としての「岡」にこだわった。（途中略）「金剛石」を一番から三番まで繰り返したのも象徴的だ。（途中略）年を改めた昭和28年2月の初旬に熟慮に熟慮を重ねて漸(ようや)く完成した。（途中略）校歌はその年の3月7日に挙行された第四回卒業式で初めて斉唱された。長崎でテレビが放送されたのもこの年の2月であった。』【80周年記念誌より】

このような経緯を経て、「桜が岡」で始まる校歌ができました。思い返してみると、新型コロナウイルスが猛威を振るった令和元年度以降、飛沫感染防止のため校歌を全員で斉唱する機会が無くなりました。私の長女は、令和2年度に瓊浦高校に入学したのですが、聞いてみたところ全員で校歌を斉唱したのは卒業までの3年間で2～3回だったそうです。ようやくコロナ禍も終わり、入学式や卒業式などの式典はもちろん、体育祭のプログラムとしてブロック別で歌うなど、校歌を斉唱する機会が増えてきました。

創立100周年ということで、これまで記念体育祭や記念瓊浦祭、北海道・沖縄への国内派遣事業（リモート中継）、部室棟トイレ改築・マイクロバスの更新、記念碑の建立など記念事業を実施してきました。いよいよ12月6日（土）はベネックス長崎ブリックホールで100周年記念式典が挙行されます。式典に参加したすべての人が声高らかに校歌を斉唱し、その歌声がホール内に響き渡ることを願っています。

エイサー・和太鼓部大活躍

【「長崎県地域文化章」が授与されました！】

長年にわたる伝統文化の継承及び保存、地域文化の創造及び振興、国際文化交流の功績が認められ、長崎県より「長崎県地域文化章」が授与されました。5日（水）、長崎県庁で開催された授与式には畑野副校長、大野先生、中村純士（情3A）さん、岡本莉生（普3C）さんが参加しました。授与式では、大石知事より盾と副賞が直接手渡されました。創立100周年の節目の年に花を添える受章となりました。



【金賞受賞・全国大会出場権獲得】

8日（土）、佐世保市アルカス佐世保で行われた「郷土芸能発表大会」でエイサー、和太鼓ともに金賞を受賞しました。合わせて、来年秋田県で開催される「全国高等学校総合文化祭」和太鼓部門の出場権もいただきました。



文化講演会

長崎について生徒達の理解を深め、その魅力を知ってもらうことで、長崎を愛し長崎に貢献しようという気持ちを醸成する「私立学校よかとこ推進プロジェクト」の一環として文化講演会が21日（金）に開かれました。

作曲家の寺井一通先生（合唱団「ひまわり」主催）を講師に招き、「世界平和を長崎から」という演題で講演していただきました。先生がこれまで取り組んで来られた、音楽による「平和」の発信に



についてお話を聞いた後、先生が作曲された曲を合唱団「ひまわり」のみなさんの合唱で聞きました。



フィールドスタディ

11日（火）、1年の普通科総合的な探究の時間に企業の方を講師に迎えてのフィールドスタディが実施されました。「自分たちが暮らす地域が抱える課題を認識し、それに対して企業がどのような解決をしようとしているのかを発見する。」という目的で開かれ、生徒は自分の希望で5つのグループに分かれて話を聞きました。その1つ「長崎三菱自動車販売株式会社」様のグループでは、クイズ形式の座学に続いて、実際に電気自動車を見学し、長所や欠点などを学習しました。自分の探究課題発見のきっかけになればと期待します。



県新人戦の結果

【男子バドミントン部】

完全制覇！

団体 **優勝** (九州大会・全国選抜大会出場)

個人 ダブルス

優勝 増田(普2 D)・齊藤(普2 D)

2位 横田(普2 D)・井上(普2 D)

(以上 九州大会出場)

3位 井川・國分、村川・左村

個人 シングルス

優勝 増田(普2 D)

2位 村川(普2 D)

(以上 九州大会出場)

3位 森下(普1 D)、井川(普1 D)



【ハンドボール部】

アベック優勝！ (6年ぶり)

(男女共九州大会出場)

男子団体 決勝

瓊浦 32 - 24 長崎日大

9連覇達成！

女子団体 決勝

瓊浦 28 - 18 清峰

6年ぶり、本多先生が顧問になって初の**優勝**



【男子卓球部】

団体 第2位(九州大会出場)

個人 ダブルス

優勝 宮島(普1 D)・謝 (普1 D)

2位 大見(普2 A)・前川(普2 D)

個人 シングルス

優勝 謝 (普1 D)

3位 宮島(普1 D)

ベスト8 大見(普2 A)

ベスト16 前川(普2 D)、早野(普1 D)



【剣道部】

女子団体 ベスト8

男子団体 初戦敗退

男子個人

ベスト8 下村(普2 D) (九州大会出場)

【女子バドミントン部】

団体 ベスト8

九州大会の結果

【ボクシング部】

Aパート(各県1位トーナメント)

江川(機1 B)、山下(普2 B)、神田(機1 B)

いずれも2回戦進出ならず

Bパート(各県2位トーナメント、上位大会なし)

ミドル級 **優勝** 山口(機1 B)

小崎(機1 A)、大久保(機1 B)、岩丸(普1 C)

いずれも2回戦進出ならず

【陸上部(長距離)】

全九州高等学校男子駅伝競走大会

14位 2時間09分55秒

各県2、3位校で競った全国高校駅伝への地区代表権は2位で獲得できず

【柔道部】

九州高等学校新人柔道大会

女子団体 3回戦進出ならず

女子個人

-48kg級 **準優勝** 小宗(普2 D)

-57kg級 ベスト8 前川(普2 D)

笹田(普2 A)、神毛(普2 D)

いずれも2回戦進出ならず



ビジネスマナー講座

25日(火)、卒業まで半年を切った3年生を対象に「ビジネスマナー講座」が開かれました。毎年講師を務めてくださっている「LEGAL CENTER」の小川さんと今井さんから、挨拶の仕方、話し方など社会人に必要なマナーを教わりました。

最後に友達同士で名刺交換を実際に行い、ビジネスマンをプチ体験しました。



その他の結果

【写真部】

平成7年度長崎県高等学校総合文化祭

第21回 県写真展

佳作 久保田(機3 A)

入選 久保田(機3 A)、柿山(普1 B)

久保田君は2点出品

佳作「気吹」



【美術部】

第74回 長崎市民美術展

洋画部門

長崎市議会議長賞

山口莉奈(情3 A)

入選

山口琉碧斗(機1 B)

12月の主な行事

- 2日 進路模試(2年)
- 5日 100周年記念式典リハーサル
- 6日 100周年記念式典
- 8日 振替休日
- 9日 進路ガイダンス(2年)
- 10日 工場見学(機械科2年)
- 12日 パソコン利用技術検定
工場見学(機械科1年)
- 14日 全商財務会計検定
- 15日 体育総合コース研究発表会
- 17日 受納式・終業式
- 18日～23日 進学補習(3年)
学習会(1、2年)